

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

本年度は、国語・算数の2教科を行いました。どちらの教科も無解答率が低く、児童は粘り強く問題に取り組めたようです。

国語では、目的に応じ文章と図表を結び付けて必要な情報を見付ける問題については、全国平均を上回る正答率で、よく理解できていました。

算数では、公式を使う問題やパターン化されているような問題についての正答率が高く、基本的な問題を解く力が身に付いてきているようです。

質問紙調査では、「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。」という質問に対して肯定的に答えている児童の割合が高く、家庭での自主学習に対する取組の成果が表れてきているものと思われます。

課題と対応

国語では、文法や漢字に関する問題や文章全体を読んで要約する問題に課題がありました。そこで、小テストを活用して、漢字の定着を図るようにしたり、国語辞典を常時使用できるような環境をつくることで、言葉に触れる機会を増やしたりしていきます。また、「要約」については、文章の中の重要な語句を捉え、それを落とさずに要旨が分かるような文章を書く課題を設定して、練習を重ねていきます。

算数では、文章問題の意図を理解する力に課題があることが分かりました。そこで、学習の中で、「何を答えるのか。」「どんなことを問われているのか。」を書き出すなどして、問題の意図が把握できるようにします。また、図やグラフ、具体物を利用して数量を捉えることを積み重ねることにより、文章問題を読んで課題の意図が理解できるようにします。

【保護者・学区の方へのお願い】

家庭生活の中では、「朝食を毎日食べる。」や「同じ時刻に寝る、起きる。」「ゲームの時間が長い。」ことに課題があります。家庭での時間の利用について振り返り、規則正しい生活をするためにどうしたらよいか、ご家庭で話し合っていただければと思います。子どもたちが、気持ちよく一日をスタートできるように、ぜひご協力をよろしくお願いいたします。

政田小学校は、「元気」に、進んで「勉強」に取り組み、誰にでも「親切」にできる子どもたちの育成を目指しています。今後とも、本校の教育活動へのご支援をよろしくお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	漢字の読み書き（知識・技能）ができています。
	社会	地図から情報を読み取ることができています。
	算数	時刻と時間、長さ・かさ・重さなどの測定に関して理解できています。
	理科	観察や実験、具体的な操作活動に関して理解できています。
	学習状況	話し合い活動に意欲的に参加し、意見交換をすることができています。
第5学年	国語	文章の内容を、叙述を基に捉えることができています。
	社会	伝統や文化、先人の働きについて理解できています。
	算数	既習の計算を用いて、正しく計算することができています。
	理科	生物の様子やつくりについて理解できています。
	学習状況	意欲的に学習に取り組むことができ、学習内容も理解できている児童が多い。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	初めて読む文章の内容を理解することに課題がある。	国語における説明文では「問い」と「答え」を意識させながら読んでいくように、また、物語文では段落ごとの内容を丁寧に読み取っていくように課題を設定して指導するようにする。社会科においては、仕事に関係する事象を捉えるだけでなく、それに関わる人々の気持ちや思いに目が向くような学習内容を組み入れていくことで、仕事に対する苦労や工夫が理解できるようにする。算数では、定期的な計算問題練習をしたり基本的な計算の復習を続けたりすることで、計算力の向上を図るようにする。理科では、観察・実験の学習で分かったことを自分の言葉でまとめる習慣が身に付くように、まとめの時間をしっかりと設けるようにする。 学習状況に関しては、ゲームやパソコンの時間について、家庭の協力を得ながら自分で目標を決めて守ることや振り返りを続けることで、長時間にならないようにする。
	社会	交通事故が起きたときに警察がする仕事の理解に課題がある。	
	算数	計算問題を解くことに課題がある。	
	理科	実験の結果を基に、めあてに対するまとめを書くことに課題がある。	
	学習状況	普段、1日当たりのゲームをしている時間が長い状況が見られる。	
第5学年	国語	言葉や文の活用が難しく、記述式問題を解くことに課題がある。	国語では、意見や感想を交流する活動後、友だちの意見を参考にして自分の言葉で学習のまとめができるようにしていくことで、記述することに慣れるようにする。社会科では、課題と資料を結び付けて問われている内容の課題について、自分なりの表現ができるような学習を設定するようにする。算数では、例えば図表の読み取り方に関する課題を解くことから、条件に基づく図表の特徴を捉え、それを説明するような学習をすることで、適切な解答を求める経験を増やしていくようにする。理科では、実験の結果を把握してまとめる作業をきちんと行うことや自主学習で復習をすることで、学習の内容が定着できるようにする。 学習状況については、学習に関する自分の思いや考えを書いたものを基に意見交換をする中で、教師や友だちに認められ、安心して発表や発言ができるようにする。
	社会	資料から問われていることを読み取ることに課題がある。	
	算数	条件を基に適切な解答を求めることに課題がある。	
	理科	実験を通した物質やエネルギーに関する問題の理解に課題がある。	
	学習状況	話し合い活動で、自信をもって自分の意見を述べるのが苦手である。	

【保護者・学区の方へのお願い】

今年度から、3年生以上の子どもたちに、家庭で行う自主学習についてコースを選ぶようにしたり、ノートの書き方を示したりして、「自分で学ぶ力」や「まとめる力」を育てられるように指導しています。家庭での学習や生活についての時間の使い方を見直すことが、学力の向上や落ち着いた生活習慣につながると考えられます。ぜひご家庭でもお子さんの学習の様子を振り返っていただけたらと思います。また、地域の皆様には、いつも子どもたちの見守りや温かい声掛けをしてくださり、本当にありがとうございます。これからもどうぞよろしく願いいたします。